

## 日本の国際協力事業を担うJICAとは

### 組織の概要

名称 独立行政法人 国際協力機構  
Japan International Cooperation Agency (JICA)

所在地 〒102-8012  
東京都千代田区二番町5-25  
二番町センタービル1階から6階

電話 (03)5226-6660～6663(代表)

設立 平成15年10月1日

目的 独立行政法人国際協力機構法(平成14年法律第136号)に基づき設立された独立行政法人で、開発途上地域等の経済及び社会の開発若しくは復興又は経済の安定に寄与することを通じて、国際協力の促進並びに我が国及び国際経済社会の健全な発展に資することを目的とする。

### 主な業務内容

- 技術協力
- 有償資金協力
- 無償資金協力
- 国民等の協力活動の促進
- 海外移住者・日系人への支援
- 技術協力のための人材の養成及び確保
- 調査及び研究
- 緊急援助のための機材・物資の備蓄・供給
- 国際緊急援助隊の派遣

### ODAとJICA

日本は、1954年以来「国際社会の平和と発展に貢献し、これを通じて我が国の安全と繁栄の確保に資すること」を目的に、政府開発援助(ODA: Official Development Assistance)として、開発途上国に資金的・技術的な協力を実施しています。

JICAはODAのうち、途上国政府と日本政府の国際約束・信頼に基づく二国間援助の実施を一元的に担っています。世界最大規模の二国間援助機関であるJICAは、約100カ所にのぼる海外拠点を窓口として、世界150以上の国と地域で事業を展開しています。

政府開発援助  
(ODA)

二国間  
援助

### JICAの役割

- 技術協力
- 有償資金協力
- 無償資金協力
- 災害緊急援助
- 国民等の協力活動支援

さまざまな手段を組み合わせた  
効果的、効率的な対応の推進

## JICA北陸のご案内

- 開発途上国の状況や日本との関係について「知りたい」「考えてみたい」方々へ情報や資料の提供、開発教育資料の貸出を行っています。
- 開発途上国や世界の為に国際協力援助に「参加したい」「貢献したい」方々のご相談に応じています。

### ご利用のご案内

受付時間 9:30～17:45(12:30～13:15は昼休み)

休日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

所在地 〒920-0853 石川県金沢市本町1-5-2  
リファーレ(オフィス棟)4階

電話 (076)233-5931(代表)

E-mail [jicahric@jica.go.jp](mailto:jicahric@jica.go.jp)



### ● 富山・福井にもJICA北陸の窓口がございます。

富山  
デスク

〒930-0856  
富山県富山市牛島新町5-5 インテックビル4F  
(公財)とやま国際センター内 富山県国際協力推進員  
Tel: 076-464-6491  
E-mail: [jicadpd-desk-toyamaken@jica.go.jp](mailto:jicadpd-desk-toyamaken@jica.go.jp)

福井  
デスク

〒910-0004  
福井県福井市宝永3-1-1 福井県国際交流会館  
(公財)福井県国際交流協会内 福井県国際協力推進員  
Tel: 0776-28-8800  
E-mail: [jicadpd-desk-fukuiken@jica.go.jp](mailto:jicadpd-desk-fukuiken@jica.go.jp)

### ウェブサイトもご覧ください

JICA全体 <http://www.jica.go.jp/>  
JICA北陸 <http://www.jica.go.jp/hokuriku/>  
フェイスブック <http://www.facebook.com/jicahokuriku>



# JICA北陸 PROFILE

途上国の人たちのために何かしたい…  
でも何から始めたらいいかわからない

そんな思いを持った方は、  
一度JICA北陸へ来てみませんか。

そこで何かを感じたら、  
その日が、あなたの国際協力記念日です。

独立行政法人 国際協力機構  
北陸センター

# JICA北陸へようこそ

## 国際協力のことならおまかせ!

JICA北陸は、富山・石川・福井の北陸3県の「国際協力に関する総合窓口」として、青年海外協力隊をはじめとする海外ボランティア、国内外でできる国際協力活動および途上国開発のための民間連携についてご相談にお応えしています。

また、JICAの活動や開発途上国を広く知っていただくため、関連資料や広報パンフレットを豊富にそろえています。

国際協力に関する書籍、視聴覚資料(ビデオ・DVD・写真パネル)、開発教育資料の閲覧・貸出も行っています。

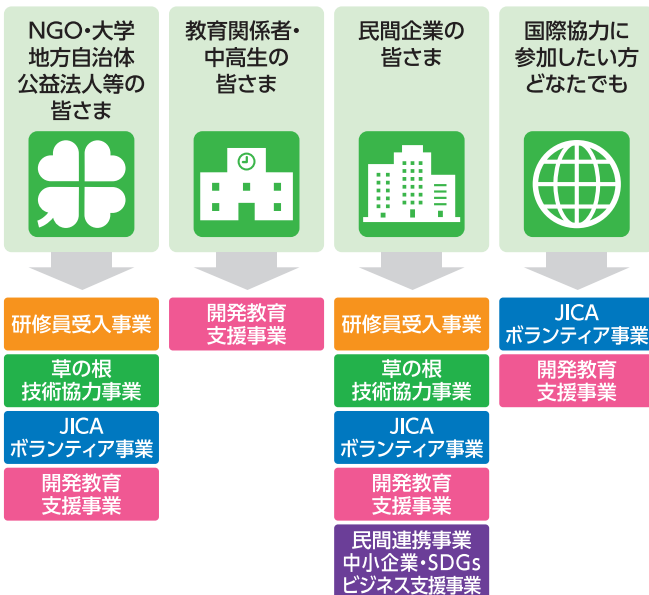
みなさまの「やってみたい」と「できること」をつなぐ国際協力の道案内として、ぜひご利用ください。

## JICA北陸の国際協力

北陸に住むあなたにも国際協力に参加できるチャンスはたくさんあります。海外に行って挑戦したい人も、日本でできることを見つけた人も、何をしたいかわからないけど、何かしてみたい…そんな人も。

JICA北陸は、あなたの「してみたい」を全力でサポートします。

## 一人一人に合った国際協力の形



## 研修員受入事業

北陸ならではの技術を開発途上国の課題解決や発展に役立てるため、JICA北陸では、大きく分けて3種類の研修事業を実施しています。研修は委託事業であり、主に北陸地域の大学、NGO、NPO、地方自治体等が実施します。

### 国別研修・課題別研修・長期研修

国ごとや開発課題ごとにJICAが開発途上国で実施している技術プロジェクト関係者を日本に招き、それぞれの国で必要とされている技術を学びます。研修期間は数週間から3年程度(プロジェクト関連分野における博士号取得)と幅広く対応しています。

### 日系社会研修

中南米の日系社会の支援と、日系人への技術協力を通じた当該国の国づくりに貢献する事業です。

### 青年研修

開発途上国の若手行政官や技術者等\*を日本に招き、国の未来を担う人材を育てる事業です。知識・技術の習得のみならず、地域の方々との意見交換やイベントにも参加し、交流を深めます。



定置網漁を体験する研修員

※原則35歳以下

## 草の根技術協力事業

草の根技術協力事業はNGO、大学、地方自治体、公益法人、市民団体などがこれまで培ってきた経験や技術を生かした、途上国の人々の生活に直接役立つ協力活動をJICAが支援する事業です。JICA北陸は地域の皆さまのご提案を受け、事業の計画、実施、モニタリング、評価まで一貫したサポートを行います。

### 地域提案型(地域活性化特別枠)

- 年1回の募集・選考
- 途上国からの研修員の受け入れや、現地における技術指導
- 総額3000万円以内
- 3年以内の事業



インドネシア教科「環境」導入プロジェクト

### 草の根協力支援型

- 年2回の募集・選考
- 途上国の人々の生活改善に役立つ、きめ細やかな活動
- 総額1000万円以内
- 3年以内の事業

### 草の根パートナー型

- 年2回の募集・選考
- 途上国の人々の生活改善に役立つ、きめ細やかな活動
- 総額1億円以内
- 5年以内の事業

ご相談は随時受け付けています。

## JICAボランティア事業

JICAボランティア事業は、開発途上国からの要請に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経て派遣します。JICA海外協力隊は、現地の人々とともに生活し、働き、彼らと同じ言葉で話し、相互理解を図りながら、彼らの自助努力を促進するように活動します。貧困、医療、教育問題など、その国が抱える問題に取り組み、経済や社会の発展に貢献することを目指した草の根レベルのボランティアです。

### JICA海外協力隊の種類(一例)

青年海外協力隊

日系社会青年海外協力隊

シニア海外協力隊

日系社会シニア海外協力隊



現地の人と活動する青年海外協力隊員

## 開発教育支援事業

JICAは多文化共生・国際協力が当たり前で身近に感じられる社会を目指しています。開発途上国に関する「知見の還元」、自分に何ができるかを「考える機会の提供」、地域での国際理解教育推進のための「橋渡し役」、を3本柱に、JICA北陸は出前講座や教師海外研修など様々な支援メニューを用意しています。



教師海外研修で現地の学校を訪問する教員たち



## 民間連携事業 中小企業・SDGsビジネス支援事業

JICAでは、民間企業との連携強化を図り、途上国の開発課題の解決と企業の海外展開活動の促進に資するため、ODAによる支援事業を行っています。JICAの国際協力経験やノウハウ、途上国との人的ネットワーク、約100カ所の海外拠点を活用し、途上国の貧困削減や経済成長に資する技術・製品を有する企業の進出を後押しします!



製品(炭化装置)を用いた金沢市の企業での研修の様子